

平成29年度 岩手県PTA広報コンクール  
兼「第39回全国小・中学校PTA広報紙コンクール」第1次審査の結果  
5/17

今年度の広報コンクールの審査を5月17日（水）に行いました。応募数は、県内から小学校32PTA、中学校24PTAあり、審査員による厳正な審査を行いました。審査の観点としては、読み易さ、レイアウト、企画性やアイデアなどはもちろん、PTA活動の意欲や活動に役立つ記事、学校と地域社会との連携なども評価の観点として審査されました。審査の結果、次の作品が入賞しましたので紹介します。（最優秀賞作品の一部を本連合会ホームページにも掲載しています）



小学校の部

最優秀賞（1点）  
滝沢市立滝沢第二小学校PTA  
「Jump!!」



優秀賞（1点）

北上市立黒沢尻東小学校父母と先生の会  
「東風（なち）」  
優良賞（4点）  
盛岡市立桜城小学校PTA  
「KUNISHI」  
花巻市立石鳥谷小学校PTA  
「ひまわり」  
遠野市立遠野北小学校PTA  
「ひまわり」  
遠野市立上郷小学校PTA  
「家庭と学校」

優良賞（1点）  
矢巾町立矢巾北中学校PTA  
「メタセコイア」

中学校の部

最優秀賞（1点）  
盛岡市立見前中学校PTA  
「たかやぐら」



優良賞（2点）  
一関市立一関東中学校PTA  
「東風（なち）」  
遠野市立遠野東中学校PTA  
「東中の風」  
奨励賞（3点）  
盛岡市立下小路中学校PTA  
「みこし」

奨励賞（3点）  
盛岡市立厨川中学校PTA  
「PTAくりちゅり」  
盛岡市立見前中学校PTA  
「たかやぐら」

講評

《優れたいたづら》

・上位入賞作品は、カラー・モノクロに関わらず、目を引く見出し、レイアウト、文字のデザインの工夫等により洗練された紙面は、手に取った瞬間からページをめくって読みたい気持ちになり、内容に自然に入り込むことのできる広報紙となっておりました。

・教育振興運動と連動し、メディア利用等の調査を通して得た親子で考えたい課題などのメッセージ性を持つ広報が増えてきました。

・卒業生の活躍、地域の企業の紹介、ボランティアの特集など、地域との連携やキャリア教育につながる記事が年々増加してきています。

・高い技術による見応えのある広報づくりをしているPTAがありました。また、手作りの利点を生かした機動性・即時性の高い広報づくりをしているPTAもありました。

《今後ご期待のたづら》

・PTA広報の役割の原点に立ち返り、校報（学校通信）とは異なる視点での紙面を構成すること。  
・入賞した他地区の広報紙を参考に、新たな記事づくりに取り組むこと。

・広報制作会議の際には、保護者と先生方が情報を共有すること。  
・取材や広報制作を通して関係者の連携を深め、PTA活動の活性化につなげること。

（文責）審査委員長：  
岩手県教育委員会生涯学習文化財課  
社会教育主事 澤柳 健一

